⑶　評価項目と評価基準

【評価項目】システムの成立性

Ａ　システム概要

Ｂ　システム構築の設計手法

Ｃ　施工実績

・評価基準　評価指標をもとに、提案者の優劣を相対的に判定方式で評価

【評価項目】維持管理

Ｄ　ライフサイクルコスト

・評価基準　評価指標をもとに、提案者の優劣を相対的に判定方式で評価

【評価項目】工事目的物の性能・機能に関する事項

Ｅ　性能・機能の向上

・評価基準　評価指標をもとに、提案者の優劣を相対的に判定方式で評価

【評価項目】移行計画

Ｆ　移行計画

Ｇ　移行実績

・評価基準　評価指標をもとに、提案者の優劣を相対的に判定方式で評価

【Ａ、Ｄ、Ｆの評価指標】

①　優　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものである。これに加え、優れた新規性や合理性が認められる内容のもので、数値的根拠や検討結果等が示されて、信頼性が高いと認められるもの。

②　良　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものである。これに加え、優れた新規性や合理性が認められる内容のもの。

③　可　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものであるが、特段の新規性や評価事項は認められない内容のもの。

④　不採用　ＮＥＸＣＯの仕様書による事項を満たしていない。提案の具体性が示されておらず、実現性が疑われる内容のもの。

⑤　不適格　記載が無いもの。

【Ｂの評価指標】

①　優　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものである。これに加え、優れた新規性や合理性が認められる内容のもので、数値的根拠や検討結果等が示されて、信頼性が高いと認められるもの。

②　良　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものである。これに加え、優れた新規性や合理性が認められる内容のもの。

③　可　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものであるが、特段の新規性や評価事項は認められない内容のもの。

④　不採用　ＮＥＸＣＯの仕様書による事項を満たしていない。提案の具体性が示されておらず、実現性が疑われる内容のもの。

【Ｅの評価指標】

①　優　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものである。これに加え、優れた新規性や合理性が認められる内容のもので、数値的根拠や検討結果等が示されて、信頼性が高いと認められるもの。

②　良上　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものである。これに加え、優れた新規性や合理性が認められる内容のもの。

③　良　提案が具体的であり、ＮＥＸＣＯの仕様書による要件が十分に理解され且つ効率性等が期待できるものであるが、特段の新規性や評価事項は認められない内容のもの。

④　可　特段の新規性や評価事項は認められない内容のもの。

⑤　不採用　ＮＥＸＣＯの仕様書による事項を満たしていない。提案の具体性が示されておらず、実現性が疑われる内容のもの。NEXCOにおいて採用できないと判断した内容のもの。

【Ｃ、Ｇの評価指標】

①　優　本件と同等以上の規模・難易度の施設制御システム、又は公共的施設（道路、鉄道、空港及び駐車場等）の施工実績であると認められたもの。

②　良上　本件より規模・難易度がやや劣る施設制御システム、又は公共的施設（道路、鉄道、空港及び駐車場等）の施工実績であると認められたもの。

③　良　小規模であり、難易度の低い施設制御システム、又は公共的施設（道路、鉄道、空港及び駐車場等）の施工実績と認められたもの。

④　可　実績なし。規模や難易度が判断できないもの。

⑷　技術評価点の付与方法

Ａ　システム概要

・項目別配点　優10点、良５点、可０点、不採用０点、不適格

・総合評価点算出用（配点×0.5）優５点、良2.5点、可０点、不採用０点、不適格

Ｂ　システム構築の設計手法

・項目別配点　優10点、良５点、可０点、不採用０点

・総合評価点算出用（配点×0.5）優５点、良2.5点、可０点、不採用０点

Ｃ　施工実績

・項目別配点　優20点、良上14点、良７点、可０点　※提示のあった施工実績の内、評価点が高い方の１件のみを評価対象とする。

・総合評価点算出用（配点×0.5）優10点、良上７点、良3.5点、可０点

Ｄ　ライフサイクルコスト

・項目別配点　優15点、良7.5点、可０点、不採用０点、不適格

・総合評価点算出用（配点×0.5）優7.5点、良3.75点、可０点、不採用０点、不適格

Ｅ　性能・機能の向上

・項目別配点　優15点、良上10点、良５点、可０点、不採用０点

・総合評価点算出用（配点×0.5）優7.5点、良上５点、良2.5点、可０点、不採用０点

Ｆ　移行計画

・項目別配点　優10点、良５点、可０点、不採用０点、不適格

・総合評価点算出用（配点×0.5）優５点、良2.5点、可０点、不採用０点、不適格

Ｇ　移行実績

・項目別配点　優20点、良上14点、良７点、可０点　※提示のあった施工実績の内、評価点が高い方の１件のみを評価対象とする。

・総合評価点算出用（配点×0.5）優10点、良上７点、良3.5点、可０点

⑸　落札者の決定方法　競争参加応募者に技術提案を提出させ、技術提案中の設計計画を評価し、技術評価点が50点以上の者を選定し、あらかじめ提出していた入札書を開札し、契約制限価格の範囲内で最も総合評価点の高い者を落札者とする。総合評価点の算出方法は、以下のとおりとする。

技術評価点　満点を100点とする。

価格評価点　100－200（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）

ここに、

Ｐ　入札書に記載の価格（入札価格）

Ｌ　契約制限価格

Ｘ　最低入札価格

総合評価点　技術評価点×0.5＋価格評価点×0.5

⑹　⑸において、総合評価点の最も高い者が２者以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑺　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の技術提案を履行できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。